



福井鋌螺株式会社

製造業
(金属部品)

自動車関連部品を中心に、精密金属パーツの製造・販売を行う。省エネに優れた冷間鍛造技術を利用し、複雑難加工形状の部品にカスタムメイドで対応できる。蛍光灯の端子ピンは世界シェア1位。北陸5カ所の製造拠点に加え、アメリカ、タイ、ドイツにも拠点を置き、国内外における各種ニーズに対応。



事業者概要 (2023年12月現在)
代表者 代表取締役 打本 幸雄
所在地 福井県あわら市山十楽1-7
電話番号 0776-73-1000
従業員数 617名
事業内容 特殊形状の精密鍛造パーツ及びファスニング製品と省力機器の製造・販売
URL <https://www.byora.co.jp>

取組の背景

- 担当者がSDGsに関する講演を聴講したことを機に、社内でSDGsに関する取組を進める機運が醸成。
- 欧州バッテリー規制（2020年）をはじめ、自動車業界でカーボンニュートラルへの要請が強まる中、シェアの維持拡大に向けて対応が急務に。

人材育成 # サプライヤーのCN支援 # 社員の省エネ提案

取組の内容

社内全体で目指すCN

● SDGs事務局

2021年に、総務部、品質保証部から5名選出し結成。元々省エネや廃棄物対策に取り組む風土があったところ、事務局の立ち上げによりCNに向けた取組が加速した。

● 人材教育カリキュラム

福井鋌螺グループに関連する題材について、社員が講師となり、省エネ講座を含む100以上の講座を開講。また、「環境担当」という社内資格を設け、各部門に1名以上の環境エキスパートを育成。（現在53名）



担当者のリーダーシップに加え、社内全体で省エネに取り組む意識が醸成されている。



人材教育カリキュラム講義風景

社員提案による省エネ活動

● 「クフウ」「ヤメル」「トメル」「サゲル」「カエル」「ナオス」の視点で省エネ推進

- ・ エアコン室外機への散水による気化熱活用
- ・ エアコン室外機に送風運転に切り替え可能な省エネ機器を設置し、エアコンの使用電力を17%削減
- ・ コンプレッサーの運転条件見直し
→設定圧力を下げ、CO₂ 約10t/年削減
- ・ エアホースの材質見直し&カプラとエアホース一体化によるエア漏れ防止



今後も社員主体での積極的な省エネを順次進めていく。



網とホースを室外機に這わせ散水

カーボンニュートラル実現に向けて

- 太陽光発電をオンサイトPPA方式により細呂木事業所と加賀工場に設置（合計2.4MW）。グループ全体の使用電力のうち約13%をまかなう。CO₂ 約1,200t/年削減。



細呂木事業所



- ✓ 2030年までにScope1,2のCNを目指す。
- ✓ 今後は、Scope3（取引先）への排出量算定などのサポートにより、サプライチェーン全体の排出削減にも取り組む方針。

【カーボンニュートラルへのロードマップ】



中期目標：2025年までに2013年度CO₂排出分のCNを目指す